

本学 Active! mail に関する

「保存したパスワードの一部がウェブ上に漏洩しました」

という通知について

[詳細]

Google アカウントには、保存されたパスワードの漏洩を確認するセキュリティ機能が搭載されています。本学の Active! mail に関して、二段階認証の一段階目のパスワードが保存されている場合、Google Chrome 利用時あるいは Gmail 宛に「保存したパスワードの一部がウェブ上に漏洩しました」という内容の通知が届く可能性があります。

以下の2つの条件で利用している場合に通知が届くケースが確認されています。

- ・ Google Chrome を Google アカウントにログインした状態で利用
- ・ Active! mail の一段階目の認証パスワードを保存している

本件は調査の結果、Active! mail の一段階目の共通パスワードに対する通知であり、個人のパスワード漏洩は確認されませんでした。

[原因]

Google のパスワード漏洩の判定方法は不明ですが、本学 Active!mail で使用する共通パスワードが Google の判定に引っかかったものと推測されます。

[対応]

・次ページの手順に従い、通知の詳細を確認してください。漏洩したと通知されたサイトが本学 Active! mail (webmail.u-toyama.ac.jp) 1 件のみである場合、現時点で個人での対応は不要です。

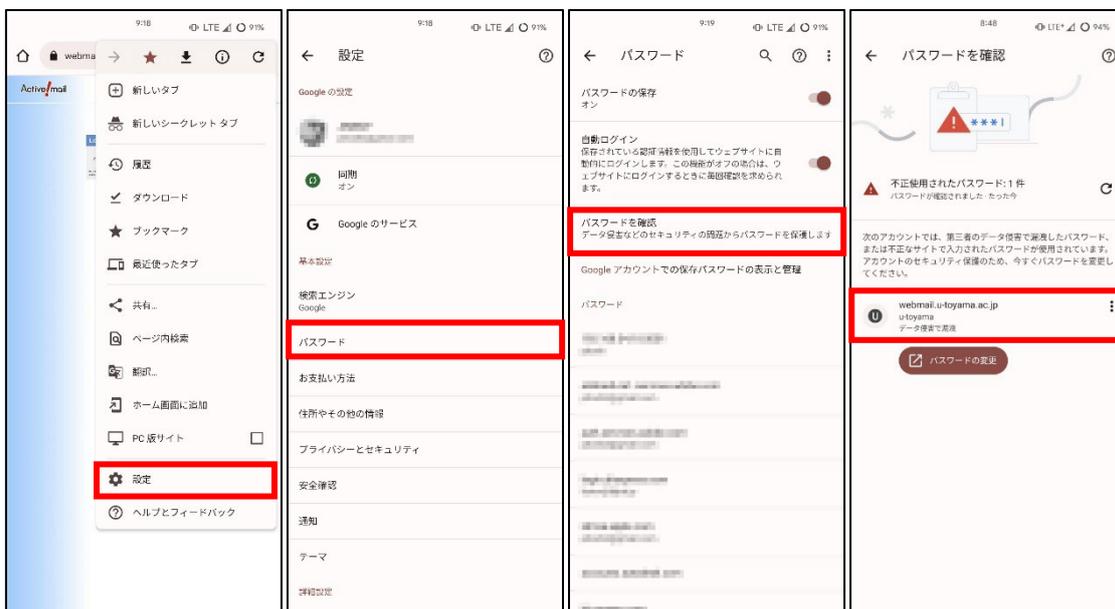
・漏洩したと通知されたサイトが上記と異なる場合、また、複数ある場合は、富山大学総合情報基盤センターまでご連絡ください。

(TEL : 076-445-6058 /E-mail : security@adm.u-toyama.ac.jp)

確認手順

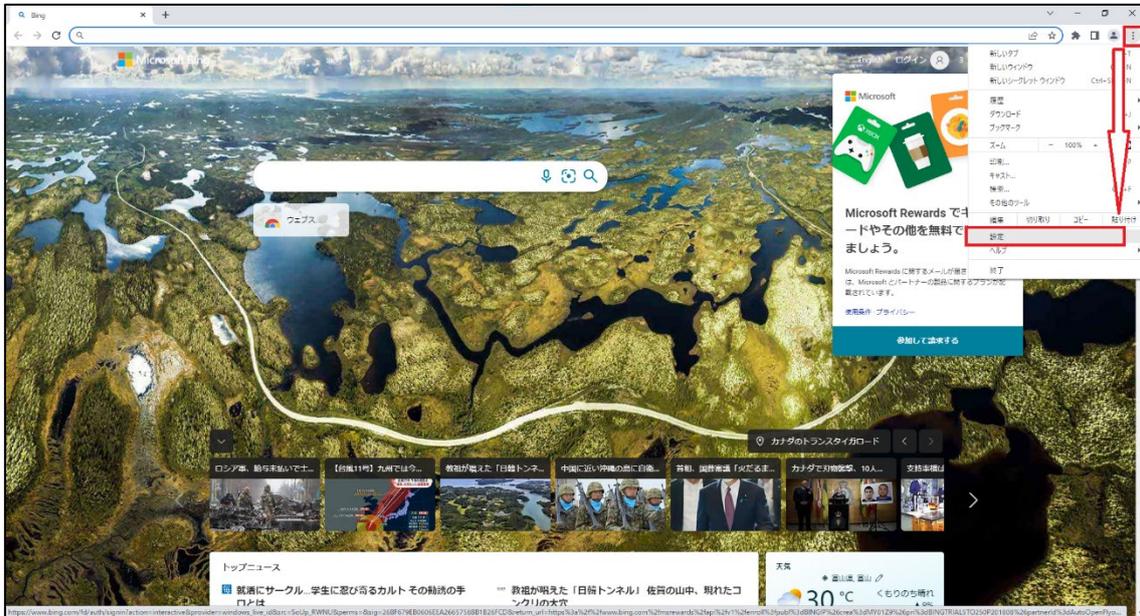
スマホアプリ Google Chrome

1. Google Chrome を開き右上の  からメニューを開き、設定をタップします。
2. 設定画面の「パスワード」をタップし、続いて「パスワードを確認」をタップします。
3. 不正使用されたパスワードが1件で、「webmail.u-toyama.ac.jp」となっていることを確認します。

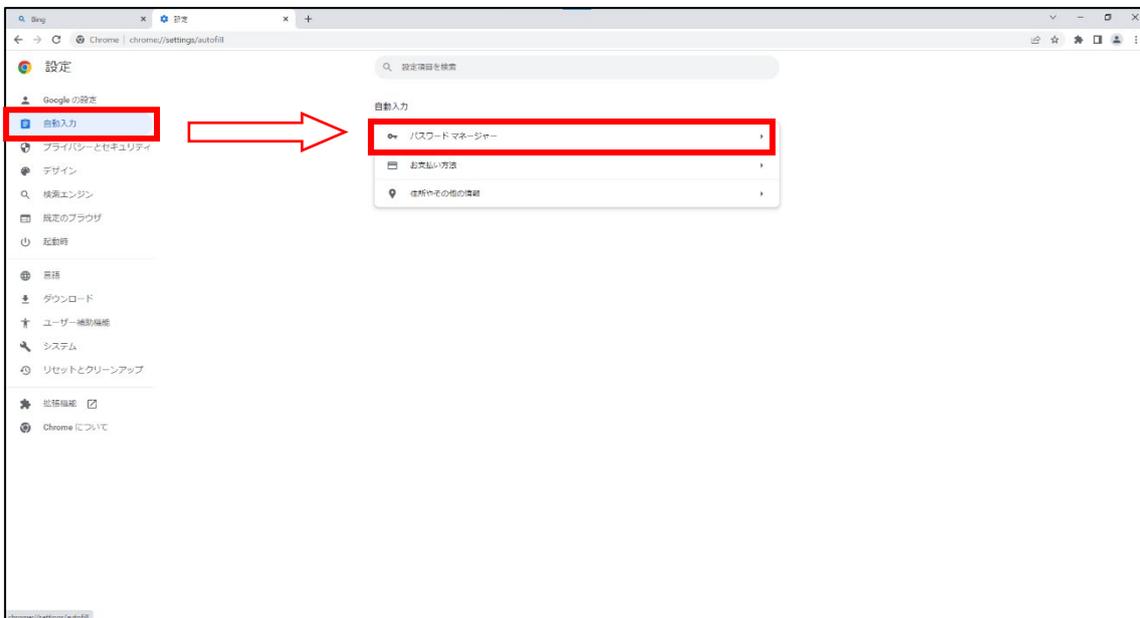


PC 版 Google Chrome

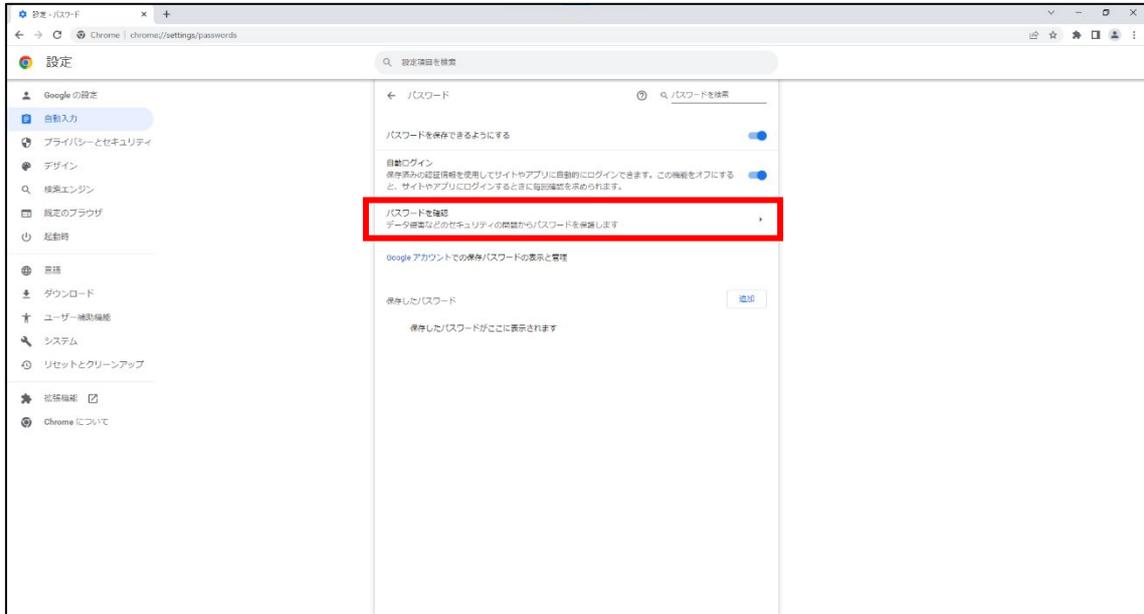
1. Google Chrome  を開き、右上の  から「設定」を開きます。



2. 「自動入力」のタブから「パスワード(マネージャー)」を開きます。



3. 「パスワードを確認」を押します。



4. 脆弱なパスワードが「webmail.u-toyama.ac.jp」となっているか確認します。

